

GLAY ARENA TOUR'97 HIT THE WORLD

月/日	会場	開場/開演
7/20(日)	神奈川 横浜アリーナ	17:00/18:30
21(月)	神奈川 横浜アリーナ	17:00/18:30
30(水)	名古屋 レインボーホール	17:30/18:30
31(木)	名古屋 レインボーホール	17:30/18:30
8/2(土)	大阪 大阪城ホール	17:30/18:30
3(日)	大阪 大阪城ホール	17:00/18:00
9(土)	新潟 新潟産業振興センター	17:00/18:00
10(日)	新潟 新潟産業振興センター	17:00/18:00
13(水)	広島 サンプラザホール	17:30/18:30
14(木)	広島 サンプラザホール	17:30/18:30
16(土)	福岡 福岡国際センター	17:30/18:30
17(日)	福岡 福岡国際センター	17:00/18:00
20(水)	仙台 仙台市体育館	17:30/18:30
21(木)	仙台 仙台市体育館	17:30/18:30
28(木)	東京 日本武道館	17:30/18:30
29(金)	東京 日本武道館	17:00/18:00
9/3(水)	札幌 月寒グリーンドーム	17:30/18:30
4(木)	札幌 月寒グリーンドーム	17:30/18:30
13(土)	東京 代々木第1体育館	17:30/18:30
14(日)	東京 代々木第1体育館	17:00/18:00
19(金)	名古屋 レインボーホール	17:30/18:30
20(土)	名古屋 レインボーホール	17:30/18:30
24(水)	大阪 大阪城ホール	17:30/18:30
25(木)	大阪 大阪城ホール	17:30/18:30

再びGLAYコンサートツアー 募金活動を全国で展開へ

このツアーにおいても、再び募金活動を行うこととなり、ライオンズ財団より協力要請がありました。コンサートが開催される各地の団体の皆さんは、取り組みをよろしく願っています。

ところで、この春GLAYがリリースしたCD「口唇」は、長期間にわたって売上げラッシュを記録しています。

秋にかけても、全国協議会コンサートツアーを行います。今回のツアーは「アリーナ・ツアー」と題され、ほとんどが1万人収容規模の大会場です。総観客数も全体で22万人となりますが、チケットは発売直後に完売となっています。

昨年12月から今年2月にかけて、GLAYのコンサートツアーが行われ、会場で骨髄バンクの募金活動を行いました。その成果として6月27日に、200万円をライオンズ日本財団より全国協議会にご寄付いただきました。この活動に御協力いただいた各地団体には、協賛金をお渡しすることになっています。

さて、GLAYはこの夏から秋にかけても、全国協議会コンサートツアーを行います。今回のツアーは「アリーナ・ツアー」と題され、ほとんどが1万人収容規模の大会場です。総観客数も全体で22万人となりますが、チケットは発売直後に完売となっています。

連絡会議は7月11日に東京都衛生局研修センターで開かれました。

参加者は、厚生省、地区調整医師、コーディネーター、地区普及広報委員、財団普及広報委員、財団職員(事務局)、各県及び政令指定都市、骨髄データセンター、それに民間支援団体(ボランティア)でした。

財団からバンクの現状、厚生省からは登録受付の現状と問題点について説明があり、その後

参加者は、厚生省、地区調整医師、コーディネーター、地区普及広報委員、財団普及広報委員、財団職員(事務局)、各県及び政令指定都市、骨髄データセンター、それに民間支援団体(ボランティア)でした。

財団からバンクの現状、厚生省からは登録受付の現状と問題点について説明があり、その後

参加者は、厚生省、地区調整医師、コーディネーター、地区普及広報委員、財団普及広報委員、財団職員(事務局)、各県及び政令指定都市、骨髄データセンター、それに民間支援団体(ボランティア)でした。

財団からバンクの現状、厚生省からは登録受付の現状と問題点について説明があり、その後

参加者は、厚生省、地区調整医師、コーディネーター、地区普及広報委員、財団普及広報委員、財団職員(事務局)、各県及び政令指定都市、骨髄データセンター、それに民間支援団体(ボランティア)でした。

財団からバンクの現状、厚生省からは登録受付の現状と問題点について説明があり、その後

痛感!
休日の登録は
欠かせない

関東甲信越地区
骨髄バンク推進連絡会議

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク推進連絡協議会
〒160 東京都新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者
渡辺 孝一
http://www.marow.or.jp/
E-mail:info@marow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655



これらと比較した上で考え、今

あらかじめ出されていた質問に対する回答と、その場での質問に答える形で会議は進行しました。なかでも一次、二次同時検査の実施と登録場所(保健所)の増加がドナーの負担軽減に大きく寄与していることが強調されました。

●主な質問に対する回答要旨

1. 土日の登録受付についてはすでに北海道、奈良、和歌山、佐賀などでは実施されているが、他のデータセンターに強制的にはできない。各センターの実情に応じて可能なところは行えばよい。また東京中央データセンターから、土日は献血ドナーが多く対応は出来かねるとの話があったが、その実態からも土日の登録受付はドナーを増やすことに効果があるものと確信した。

2. 申込ハガキを出したが、登録していない人に対するフォローとして、平成6年5月18年11月の間の約3万人に対して連絡を行った。受取人なしで帰ってきたものが約1万2000通あった。

3. ドライビング方式は検査キヤパシティーや組織上の問題と血清法タイプピングでの採血後の時間の問題もあり、今後の検討課題としたい。

4. 10月5日に関西で行う国際フォーラムで、午前中は台湾、韓国との本格提携について検討をする。

5. ドナーと患者との対面は、メリット・デメリットがあり、これらと比較した上で考え、今

後の検討課題としたい。

6. 現在患者コーディネーターの設置を検討中。

7. 臍帯血バンクは現在、神奈川県と近畿に私的なものがあるが、未だ事例が少なく、今後成果が出たならば設置を考える。

8. 同意を得る家族の範囲は、ドナーの入院中に世話をする等で病院に来てもらう必要があるが、その点で配偶者、両親等ドナーのことを一番心配してくれる方が望ましい。

9. 必要ドナー数について、骨髄データセンターにデータ分析を依頼しているが、未だ結論が出ず、チャンスは10万人の数字を省いたものに改訂した。

(神奈川・宮治)

命の贈り物をもたらした人・贈った人50人に聞きます。ドナーさんへのお礼状の朗読、ドナーと患者さんの対面式。三部形式で行います。

日本骨髄バンクでは認めていない骨髄移植の患者とその提供者の対面を日本では、初めて行います。世界の多くの骨髄バンクが、ある期間を置いてそれぞれ同意のもとに対面を許可している現実がある中で、日本骨髄バンクはその検討が机上にも乗っていません。そこで当実行委員会はアメリカ・台湾・東海などの骨髄バンクと協議して数組

命の贈り物をもたらした人・贈った人50人に聞きます。ドナーさんへのお礼状の朗読、ドナーと患者さんの対面式。三部形式で行います。

日本骨髄バンクでは認めていない骨髄移植の患者とその提供者の対面を日本では、初めて行います。世界の多くの骨髄バンクが、ある期間を置いてそれぞれ同意のもとに対面を許可している現実がある中で、日本骨髄バンクはその検討が机上にも乗っていません。そこで当実行委員会はアメリカ・台湾・東海などの骨髄バンクと協議して数組

「はじめまして もう一人の私」

開催日 9月20日(土) 午後
会場 東京大手町Jビルホール

**広がれ
骨髄バンク
キャンペーン**

～患者・ドナー対面イベント～

「広がれ骨髄バンク・キャンペーン」

主催により、各地で開催の予定ですので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

「広がれ骨髄バンク・キャンペーン」

主催により、各地で開催の予定ですので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

「広がれ骨髄バンク・キャンペーン」

主催により、各地で開催の予定ですので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

骨髄バンクの最新情報をお知らせする

骨髄バンクNOW

- 事務所移転のお知らせ
財団は、事務所を下記住所に移転し、7月22日(火)から新事務所で業務を開始しました。
●新住所 〒160 東京都新宿区新宿2丁目13番12号 新宿ISビル8階
*電話・ファックスの番号の変更はありません。(関東地区事務局も同ビルに移転します)
- 骨髄液運搬費用の健康保険適用について
厚生省は、財団が予めから要望していた非血縁者間骨髄移植に伴う骨髄液運搬費用について、保険の適用とする旨、各都道府県知事あてに通知しました。運搬費用が健康保険の適用となり患者さんの負担が軽減されます。
- 国際協力事業の実施状況の報告(6月末現在)
ア) 日本→NMDPへの予備検索依頼82件(うち適合39件) 正式登録24件
イ) NMDP→日本への照会8件、検索(登録)1件(うち適合1件)
ウ) 日本→台湾への予備検索依頼26件(うち適合1件) 正式登録1件
エ) 台湾→日本への照会0件、検索(登録)0件
- 平成8年度の決算の報告
平成8年度の収支決算
(平成8年4月1日～平成9年3月31日)
(収入の部) 単位 円
1. 基本財産利息収入 5,929,425

1. 事務所移転のお知らせ	2. 寄付金収入	173,063,020
3. 補助金収入	(基本財産指定寄付)	(40,000,000)
4. 患者登録料収入	159,033,000	
5. 血液検査料収入	38,700,000	
6. 雑収入	116,868,000	
7. 前年度繰越金	90,600,700	
8. 雑収入	53,937,000	
9. 前年度繰越金	131,264	
10. 収入合計	127,831,030	
11. 支出合計	766,093,439	

単位 円

1. 事業費 394,649,870
(諸会議開催費) (32,486,201)
(普及啓発費) (139,660,384)
(連絡調整費) (184,957,359)
(研修事業費) (14,708,895)
(調査研究費) (22,837,031)

2. 検査保険料 148,762,558
3. 管理費 42,515,367
4. 基本財産繰入 40,000,000
5. 次期繰越金 140,165,644

支出合計 766,093,439

[6月末現在検査済みドナー登録者 84,359人]
[6月末現在患者登録者 5,320人]
[6月末現在移植件数 1,170例]

フリーダイヤル
0120-892-106

環太平洋地域骨髄バンクの現状(上)

作成: 三田村真 & 藤原 1997年3月30日現在

	日本	アメリカ	台湾
総人口	約1億2500万人	約2億4900万人	約2150万人
正式名称	(財) 骨髄移植推進財団	National Marrow Donor Program	慈濟會台灣地區骨髓捐輸資料中心
英語名称	Japan Marrow Donor Program	(全米骨髄バンク)	Tzu Chi Taiwan Marrow Donor Registry
設立年月日	1991年12月18日	1986年	1993年10月
年別登録数	1993年1月28日	1997年12月	1994年5月7日
事務局所在地	約7億5000万円	8200万USドル	不確定*9
事務局職員数	東京都新宿区	ミネソタ州ミネアポリス	花蓮県花蓮市
登録窓口数	26	185	8
採取病院数	日赤68、保健所142	100(うち海外7)*5	ドライブ方式で随時*10
移植病院数	101	110(うち海外13)	11
提携国	1(アメリカ)	106(うち海外23)	11
骨髄移植総数	1075	10*6	4(米、シンガポール、香港、臺)
96年の年間移植数	368	5526	35
海外への提供数	3(ほかに1)*2	1117	14
海外からの提供数	0(ほかに11)*2	636	0
患者・ドナー対面	できない	766	0
【ドナー関係】		できる(移植1年後に双方が希望すれば)	できる(移植1年後に双方が希望すれば)
ドナー登録数	8万1919	268万2149*7	14万5969
AB	6万2338(対AB=76%)	98万6179(対AB=37%)	2万0004(対AB=14%)
DR	20~50歳	18~60歳	17~55歳
ドナー登録年齢	1. 体重男45、女45kg以上 2. 健康体 3)	必要なし	20歳未満必要なし
ドナー登録条件	家族の同意 全員必要 登録のための交通費		
家族の同意			
ドナー負担額			
【患者関係】			
登録年齢	0~45歳(〜50もあり)*3	病院により異なるが、0~55歳が多く、適応疾患も微妙に違う*8	0~64歳
適応疾患	白血病、再生不良性貧血など		
患者登録累計	5028(海外52)*4		
患者登録現在数	1538		
HLA適合率	73.4%		
患者平均待機期間	6カ月		
バンクへの負担額	44万7060円~67万0410円		
骨髄移植費用	平均約600万円		
予備検索制度	なし		
骨髄移植保険適用	あり		

*1 為替レートは、1USドル=125円、1台湾ドル=4.6円。
*2 海外へは九州骨髄バンクが92年6月21日にドイツへ、海外からは名古屋第一赤十字病院が92年11月13日の中尾由希子さんを第1号にNMDPから提供を受けている。
*3 50歳までの疾病としては、例えば慢性骨髄性白血病の慢性期などがある。
*4 財団「マンスリー・レポート」の患者登録数(都道府県別)の中の「その他」と推測。
*5 「ドナーセンター」のことで、日本での「窓口」とは性格が異なる。海外センターの所在国はドイツ(3カ所)、オランダ、イスラエル、スウェーデン、ロシア。
*6 米、オーストラリア、カナダ、英、仏、日本、シンガポール、スペイン、スイス、台湾。
*7 海外ドナーセンターの登録者を含む。「国内登録者」は約207万人(BMDW登録状況参照)。
*8 詳細はNMDP発行の「移植病院一覧」に掲載されている(全国協議会に常備)。
*9 慈濟會の総予算の中に含まれているため、「あえて算出するならばHLA検査費用を計上するしかない」と説明された。HLA検査費用はA・B・DRとも各40USドル。
*10 はほぼ毎月1回、台湾の都市で開催しており、1回について1000人単位の登録がある。
*11 米国に対しては「NMDPとの相互主義」によって、総額3万USドルを超える。

の対面イベントを行い、日本骨髄バンクでの対面の是非に一石を投じる予定です。

9月20日(土)9月30日加盟団体

「広がれ骨髄バンク・キャンペーン」

主催により、各地で開催の予定ですので、皆さまの積極的なご参加をお待ちしています。

あなたも
参加して
みませんか

読売文化人ゴルフ北陸 チャリティ大会

最近では、ゴルフは特別な人のためのスポーツではなく、広く庶民的なものとして広がってきました。骨髄バンクボランティアのなかにも多くの消防ゴルファー(いつも119たたく)がいるのではないのでしょうか。

今年も当協議会から海部会長が出席することになっていますが、骨髄バンクボランティアの皆様からの参加も主催者から要請がきていますのでご希望があれば事務局までお問い合わせください。

開催日 平成9年9月6日(土)
開催場所 ゴルフクラブ「ツインフィールズ」(石川県小松市)

このようなゴルフ企画で注目されますのが読売新聞北陸支社が主催して、今年で4回目となる「読売文化人ゴルフ北陸チャリティ大会」。この大会でのチャリティは毎年全国協議会に寄付をされ、その様子は地元



各地の たより

各地のたよりを
写真を添えて
お寄せください。

北海道 激走！オホーツク 国際サイクリング

7月12日、暑くもなく寒くもない最高の天候の中、212キロを走りぬく「97オホーツク・インターナショナルサイクリング」がスタートしました。骨髄バンクからの参加者は植松(北見支部)、佐野、佐藤、私(以

上札幌支部)の計4名。私はこの大会を通して人の温かさを改めて感じる事ができました。私たちの世話をしてくださった野村さんを中心とする通称「野村チーム」(地元のリクルーム)の方々は、私たちと一緒にバンクのタスキをかけていただき本当に感謝しています。又沿道で応援してくれる

心からのご寄付を ありがとうございました

6月24日～7月18日		
ノナカヤスコ	現金	8,000円
奈良井恒	現金	2,328円
(財)ライオンズ日本財団	現金	2,000,000円
田島香雪	現金	1,000円
山崎久江	現金	5,000円
菊池清香	切手	1,581円
稲次康三	現金	1,000円
飯島康次	現金	10,000円
大野行正	現金	400円
阿原一良	現金	10,000円
霞友会館	現金	7,523円

◆あやちゃん基金

(有)萌文社	現金	50,000円
--------	----	---------

(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会



付属病院・輸血部長の松崎道男氏を囲んで、患者さんやボランティアを対象に、血液疾患と移植医療についての勉強会を開きました。

人の中に、「骨髄バンク頑張れ！」「あ、骨髄バンクだ！」と声をかけてくれる人もいて、大変な励みになり私も完走することができました。こういう人の繋がりでバンク運動が広がっていくと改めて感じています。

1700人の参加者、沿道で応援してくれた方々、休憩所でバンクについて質問にきてくれた人、多くの人に骨髄バンクの名を広めることができました。これからもいろいろなイベントを通じて骨髄バンクの名を広めていければと考えています。

神奈川 もっと知りたい 移植医療への勉強会



6月28日かながわ県民サポートセンターにて、横浜市立大学



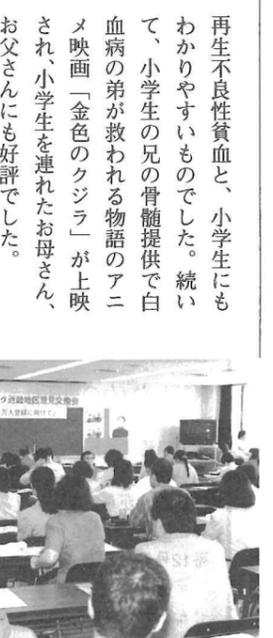
再生不良性貧血と、小学生にもわかりやすいものでした。続いて、小学生の兄の骨髄提供で白血病の弟が救われる物語のアニメ映画「金色のクジラ」が上映され、小学生を連れたお母さん、お父さんにも好評でした。

最後の鼎談では、自治医科大学助教授・雨宮洋一先生が司会進行役で、吉川智子さんと佐藤高始さんから骨髄を提供した経験をうかがいました。「提供できたことを心から嬉しく思い、自分で自分を誉めてあげたい」との吉川さんの言葉が印象的でした。

関西 第2回近畿地区 意見交換会開催

第2回近畿地区意見交換会が、7月3日、大阪府赤十字血

厚生省、財団、移植医師、コーディネーターも含め約80名が参加し、各府県ごとに昨年度以降それぞれの立場でどんな取り組みをしたか、また、どうすればもっと良くなるかについて発表



フジテレビを
見て見ぬふりは
やめましょう。

●新日本おはなしの本だんな
あやちゃんの
スケッチブック
白根厚子作・藤本四郎絵 定価1400円
白血病のため七才で亡くなったあやちゃん。苦しい闘病生活の中でも手はなさないスケッチブックには八千枚の絵が残されました。

新日本出版社
03(3423)8402営業

東ちづる真情エッセイ集
たいくつの
パラダイス
人気タレント・女優の著者が、失恋、スキヤンダル、女性の主張、そして骨髄バンクのボランティア体験を熱く語り語ります。

定価1260円
東ちづる
株双葉社
03(562)1481

“患者家族電話相談”
白血病フリーダイヤル
やまい こくふく
0120-81-5929
※番号が変更になりました
毎週土曜日10時～16時